アモーヴァ・アセットマネジメント
気候変動に対するポジション・ステートメント

当社は、気候変動を国際社会が直面する最大の課題の 1 つと認識し、お客様の資産を運用する上で気候変動問題に対応することは、当社の受託者責任を果たすことと一致すると考えます。

当社は、パリ協定や持続可能な開発目標（SDGs）など、気候変動に対する世界的な取組みを支持しており、本ポジション・ステートメントでは、気候変動に対する当社の姿勢を示しています。詳しくは、「責任投資に対するアモーヴァ・アセットマネジメントのコミットメント」および最新の「アモーヴァ・アセットマネジメント TCFD 報告書」を併せてお読みください。

1. 社内の分析能力の強化・拡張

当社の投資プロセスにおいては、「ESG インテグレーション」を重視しています。そのために、お客様のポートフォリオにおける気候変動のリスクと機会を評価するさまざまな手法を理解し、さらに改善させる努力を続けていきます。この取り組みには、各種手法から得られる科学的な示唆を理解することに加え、分析対象となる投資先企業のビジネス環境の構造変化を把握することも含まれます。

2. 投資コミュニティとの連携

気候変動対応を強く求める世界規模の機関投資家団体「Global Investor Coalition on Climate Change」（GIC）に参加する投資家間の相互学習や、「2021 年 気候危機に関するグローバル投資家ステートメント」を通じた政策提言といった投資コミュニティとの連携により、共通目標の達成に向けた動きを加速させることができると当社は考えています。

3. 積極的なスチュワードシップ

当社は、気候変動について積極的に対話し、適切に議決権を行使することが、投資先企業、お客様、そして当社にとっても好ましい成果をもたらすものと確信しています。当社は、投資先企業に我々の期待を伝えるために、「Climate Action 100+」などの企業エンゲージメント活動にも参加しています。

4. 活動状況の報告

当社は、2018 年に「気候関連財務情報開示に関するタスクフォース」（TCFD）の取組みに参画することを早期に表明しました。お客様が特定の報告を要請された場合、我々は要求に応えるべく積極的に対応します。

TCFD の勧告に従い、投資先企業が以下の措置を講じることを促します。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
www.amova-am.com

- 2℃未満シナリオを含む様々なシナリオを念頭に、適切な時間軸で気候変動に関する重要なリスクと機会を特定する。
- 気候変動に関する重要なリスクと機会を、企業のビジネス戦略全体とリスク管理において考慮する。
- 目標に向けた経営方針やプロセス、および上記の活動に基づいた結果を開示する。

このポジション・ステートメントは、持続可能な責任投資分野における当社の継続的な体制強化を反映して随時改定されます。

アモーヴァ・アセットマネジメントについて

アモーヴァ・アセットは、2007 年に責任投資原則(PRI)に署名し、2018 年には、アジアの運用会社として初めて The Investor Agenda が掲げる 4 つの全分野にコミットしました。The Investor Agenda は、世界の投資家コミュニティが、気候変動の対処に重要な行動を加速および拡大し、パリ協定の目標を達成するために策定されたものです。

Version 1 – Approved 2019.02.26
Amended 2021.03.31
Amended 2025.09.01